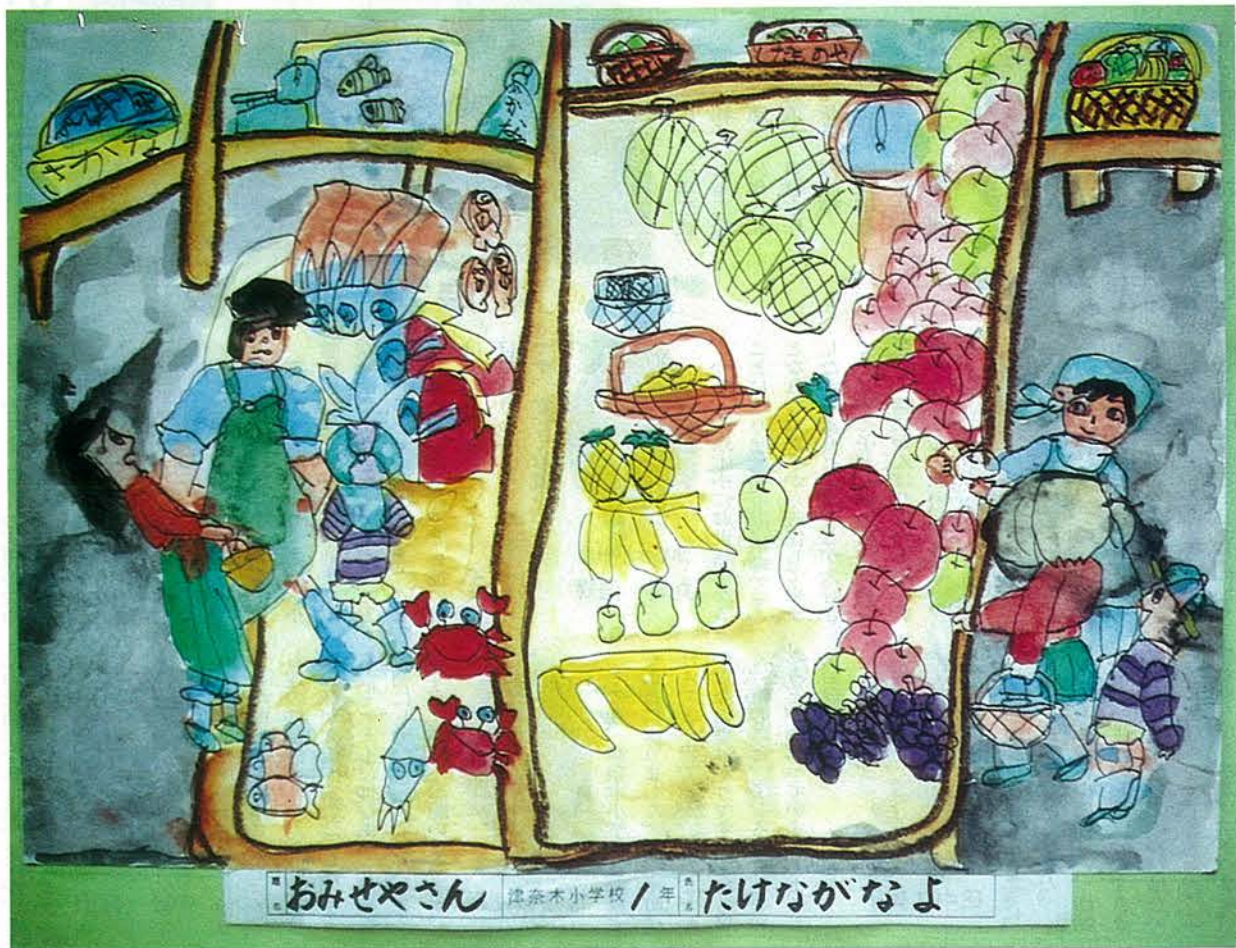


発行所
津 奈 木 公 民 館
芦 北 郡 津 奈 木 町
電 話 (78) 311114
印刷所 旭 印 刷
電 話 (水 俣) 4101 番

おみせやさん

津 奈 木



平成八年度津小一年作品

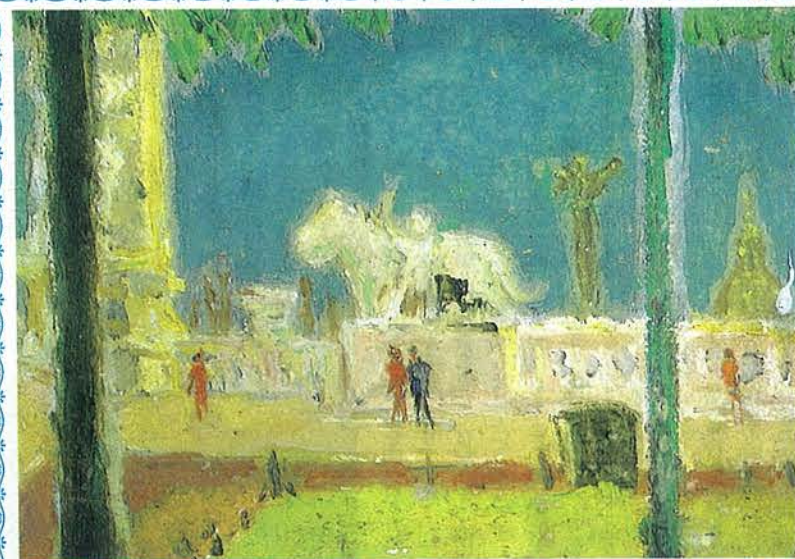
「おみせやさん」の絵は、お店に並べられた沢山のおいしそうな果物を見て、わくわくした時の気持ちが楽しそうに描かれています。人物の表情もうつくしくえられ、色使いも工夫されています。日頃の奈代さんの観察力の良さが、店内の様子にも表われています。

(担任：寺本壽子記)

「心の中の」
「おみせやさん」
子供達が、素直な気持ちで、その時その時の思いを込めて画面いっぱいに描いた一枚の絵、その絵を手にした時、子供達の喜びや楽しさ、そして悲しさ等の心の叫びがひしひしと伝わってきて、ある時は、心の安らぎと感動を覚え、ある時は、子供達の心の痛みに涙する事もあります。しかし、子供達の心のメッセージを託した絵は、一枚一枚どれもすばらしい作品ばかりです。

一言

毎年この季節、新緑の青々と輝く、山々を見るときは心が和む。特に雨上がりの瑞々しいばかりの新葉に陽が差した時の輝きは、実に壮観で目に心にさわやかな印象を与えてくれる。これからの光景を見てもう一度、その光景を思い出して欲しい。本来山林の果たす役割は景観の素晴らしさだけではなく、洪水、土砂流出の防止、水資源の確保、自然環境の保全等々、公益的機能も持ち我々の生活にうおいと、安らぎを与えてくれている。なのに我々はあまりに身近すぎてか、その恩恵に気づかず見過ごしている。最近これまでも何千年と、国土の保全を保つて来た森林が、木材価格の低迷、林業従事者の減少、等々第一産業が抱える問題同様で、手入れ不足の山林が増加しつつあると聞く。我が津奈木町においても同様である。今後どのようにして、この自然環境を保全しながら、林業従事者の問題、手入れ不足の山林の増加を防ぐか頭の痛いことであるが、一昨年前に森林、林業活性化促進連盟が設立され、活動が開始された。早急の結果は無理と思うが、多少なりとも手遅れにならないように対策を考え、我々住民も自然を大切に守り、その意味の深さを認識し、実行して行かなくてはならないのではないか。(林 賢二記)



油 彩
「アレキサンダー橋畔」一九六四
境野 一之作

夢をみた。僕は気づかない内に古典の庭園にまぎれ込んでいた。
目の前には、大きな馬がそびえ立ち、僕らを圧倒する。周りも、巨大遺跡が立ち並んでいた。
どこかみたことか？戸惑いの中で記憶をたどってみる。確かにみたことがある。夢からさめて、懐かしい思いが残った。

庁舎美術館 (71)



前津奈木小学校長
松原 昭

退任あいさつ

平成六年三月、頑張り成果である優勝旗が立ち並び卒業式で感動の別れをした六年生が、中学校で勉強や運動にあつた成績を残して、今年三月卒業しました。

私は、この平成八年度を「津奈木町教育復活元年」と言いたいのです。この新しい教育のいぶきを大きく育ててほしい。
保護者や地域の方々は学校教育に対して大変理解があり、協力的で、対外試合では応援の数と熱心さでいつも一番でした。
二十一世紀の不透明な時代を生きぬくためには、たくましく生きる力を培うことが大事である。過保護が心配です。
「かしこく、やさしく、たくましく」育ってほしい。津奈木町教育の発展を祈念します。

平成9年度
町民体育祭日程表

町民体育祭5種目の日程が津奈木町体育協会評議員会において下表のとおり決定しました。
(町民皆スポーツにご協力下さい)

大会名	期 日	会 場
男子ソフトボール大会	5月11日	総合グラウンド
女子ミニバレーボール大会		B & G 体育館
野 球 大 会	8月 ¹³ ₁₄	総合グラウンド
競 舟 大 会	8月15日	
陸上競技大会	10月10日	総合グラウンド

さんかしませんか町民講座

(主題) 手をつなぎ学ぶ楽しさ生かす喜び

今年度も四月一日から生涯学習「町民講座」を開催します。皆さん一人ひとりに生涯充実した生活を送って頂くためのお手伝いをしたいと思います。
どうぞ余暇の楽しみとして是非ご参加下さい。
なお、申込は「文化センター」



手話教室の皆さんです

平成9年度
風ん子サークル活動
会員募集

青少年の異年齢集団における仲間との交流や、豊富な体験学習の機会を確保・推進するとともに、学校外活動の振興を図ること等を目的として五月から「風ん子サークル活動」を開催します。
どうぞ子供さん方の参加をよろしくお願いいたします。



海ノ浦海水浴場にて

愛林の里、久木野小から転任して参りました。今年で7年目になります。特技は特にありませんが、体を動かすことが好きで、今はジョギングにはまっています。一月にはフルマラソンを走り(なんと)、ますます好きになりました。子どもとともに充実した日々を送り、さわやかな汗を流せるように力を尽くしたいと思います。



平国小学校
宇田津正樹

水上村立岩野小学校から四月の異動で赴任して参りました。津奈木町は風光明媚な所で町並みも文化と芸術そのもので大変気に入りました。平国小学校も素晴らしいので生活する子ども達も明るく人なつこくとても温かく受け入れてもらえました。これから地域に誇れる平国っ子の育成に精一杯頑張ります。宜しくお願いします。



平国小学校
黒木 博寿

八代市立日奈久小学校より異動で参りました矢壁みゆきです。豊かな自然に恵まれた、すばらしい環境の中で勤務できることを大変嬉しく思っております。採用四年目でまだまだ力不足ですが、一生懸命勤務に励みたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



平国小学校
矢壁みゆき

四月から津奈木中学校にお世話になることになりました。担当教科は、理科です。津奈木は、山の緑と青い海に囲まれた環境に恵まれた町で、大変うれしく思います。



津奈木中学校
大山 寛

今年の四月に八代の第一中学校からまいりました。津奈木町は、山の美しい緑や美しい海の、すばらしい景色が多く、この町にこれたことをうれしく思っています。担当教科は家庭科で、教師になって四年目になります。よろしくお願い致します。



津奈木中学校
松川由己子

平成九年度の定期異動で袋中から赴任した大中原碩茂です。津奈木町は風光明媚、豊かな自然に恵まれています。子供達も明るく、伸び伸びと成長しています。私もこの恵まれた教育環境の中で一生懸命頑張ります。保護者、地域の方々の御協力をお願い致します。



津奈木中学校
大中原碩茂



津 奈 木 中 学 校

- 一列目右から
山口 薫 二年副担
松川由己子 一年二組担任
大山 寛 二年一組担任
大中原碩茂 三年主任
五島 靖士 教頭
小嶋 靖令 校長
山下 博之 事務主幹
乙益 光子 津南学級担任
富高 俊司 教務主任
荒川美津子 事務補
- 二列目右から
松本 広隆 三年二組担任
堀内 由佳 三年副担
山口 美恵 二年二組担任
深水 二郎 二年副担
田原 正和 一年副担
新立 正也 三年一組担任
中村 成利 一年一組担任
(一年主任)
徳尾恵里子 養護教諭
和田 邦博 二年主任

町内小・中学校
新しい先生方



津 奈 木 小 学 校

- 一列目右から
田中 睦 五年一組
村田十五郎 教頭
松本 靖生 校長
白坂 辰彦 教務主任
三橋 秀樹 四年一組
- 二列目右から
中川 晴子 一年一組
中野 純子 一年二組
田中美紀子 二年一組
西牟田恭子 養護教諭
古里 直子 四年二組
- 三列目右から
椎葉あけみ 養護教諭



津奈木小学校長
松本 靖生

芦北町立丸米小学校から赴任して参りました。二百八十三名の津奈木っ子のために、十九名の職員と力を合わせて、持てる力を出し



津奈木小学校
伊藤 卓哉

隣の湯浦小学校より赴任して参りました。子どもの頃、一年間でしたが通っていた津奈木小に勤めることができることをうれしく

- 本山 慎一 三年二組
服部 和子 六年二組
前田 達夫 六年一組
田中久美子 事務主任
柳迫マサ子 技師補
森崎 次郎 特殊学級
丸尾 浩輝 五年二組
伊藤 卓哉 三年一組



津奈木小学校
丸尾 浩輝

今度、津奈木小にお世話になることになりました丸尾浩輝です。となりの水東小から赴任して来ました。子どもと遊ぶことが大好きです。早く子ども達の名前を覚えて、一緒にがんばりたいと思います。よろしく願います。



津奈木小事務
田中久美子

平国小五年間の思い出を宝に、町の中央部に異動致しました。この町の教育環境作りと、活動的な学校生活のお手伝いができたいのなら、これ以上の喜びはないと思っております。どうぞ皆様、津奈木小へ足をお運び下さいませ。



津奈木小教頭
村田十五郎

合つて、校訓の「かしこく・やさしく・たくましく」の実現のため努力致します。保護者・地域の皆様の暖かいご支援とご協力をよろしくお願い致します。



津奈木小養護
椎葉あけみ

この度、津奈木小学校に勤務することになりました。津奈木町に住んで3年目ですが、まだまだわからない事は多いです。一日も早く、町のこと、子どものことを知ろうとがんばっています。よろしく願います。



津奈木小学校
中野 純子

玉名の菊水中央小学校より参りました中野純子と申します。子ども達の伸び伸びとした雰囲気と青葉の緑が大変、印象的でした。子どもたちとともに伸びあい、笑顔を大切にしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



赤崎小教頭
木野 豊次

芦北町立古石小学校から、海の眺めが絶景な赤崎小学校に勤務することになりました。

私の教育信条は、「人間としての心育成」と「学力の充実」を念頭に置いています。微力ながら一生懸命にがんばる所存ですのでよろしく願います。



津奈木小養護
西牟田恭子

この度、皆様の給食を作ることになりました西牟田恭子と申します。

- 一列目右から
森 安弘 三・四年担任
大童 昭雄 校長
木野 豊次 教頭
石原 公顕 海の子学級(特殊)
- 二列目右から
福山加奈子 庁務
宮崎 尚美 養護教諭
松本真由美 一・二年担任
梶原 由香 事務補
田村 紀広 五・六年担任



赤 崎 小 学 校

もう前の話になるが桜の季節のある朝、私は中学校まで用があり職場からとことと桜道を歩いて行った。たまに歩いてみると車では見つけることの出来ない自然を発見する。丁度七分咲きの桜の下を通り抜ける風情は何とも言えない。脳裏には早くも花見の宴の様子をとらえ、めがね橋にさしかかった。その日は終業式でもあり、一年間の終了成績なるものを抱え、小中学生が下校中であつた。まだ十一時を過ぎた頃、「おはようございます。」彼等の心地好い挨拶。いつもより上気した声で私も交わした。実は、すれ違いを予測して私は簡単な賭を考へながら、彼等の反応に期待する。そし

これはこの原稿を引き受けてから何の議題も浮かばない矢先の事だ。思いつきのまま書いてみた。単純なる私の性格の自己満足にすぎないかもしれないが、その日の始まりに最も春意を感じ、その後の時間の空間にもほんのりと裕福さ

しぜんに得るもの

川上 美代子

で、それに気付くかそうでないかの違いだと思ふ。私達大人が忘れがちなものを子供等に学ぶことは沢山あり、又気付かせてくれる。そのことを見逃すことのない心の鍛練と余裕を持ちたい。「山笑う」。春になって、芽が出

たり花が咲いたりして明るい。いやすくなる意。色で例えたらイエロー、グリーンが春の色だろうか。気持ち的にも顔が綻ぶ。笑ひ。決して人を嘲る笑ひではなく、楽しい、面白いという時の感動イコール、微笑み、何気なく笑っている日常にこの意味の含みは多大なるもの。よく友人の芸人でさえ笑ひの難しさを語るが、これも受ける側の反応に等しい。敏感なる心、季節によし、庭に咲く草花によし、或いは仲間同志、職場等での会話が自然に笑えるものが出て来たらホットに受け止め、またそうすることによって、より豊かな人間造りに通じるものを得られそうな気がする。(文化センター勤務)

ここに、こんな人が

松永 忠さん(62)

(小津奈木)

一昨年永年勤められた会社を退職され、現在小津奈木地区の区長をされている松永忠さんをお訪ねしました。裏庭に作られたゲートボール場は小津奈木地区のお年寄りに解放され、午前中は練習場となり賑わっています。趣味として始められたビデオは同好会をつ



くり毎月二十日を例会日とし、ビデオを鑑賞したり、年に一、二回撮影会を兼ねて日帰りや一泊旅行など楽しんでいます。一方ではKKTテレビで四時五十分から放映されている「テレビ

タミ」の特派員になり、ビデオの送り、声の便りなど地区の情報を提供する活動をなさっています。松永さんは「六十才からの人生を大切にしたい」と話され、沢山のことにチャレンジされている。これまでにバドミントン、テニス、ゲートボール、スキューバダイビングなどもこなされています。また「金をかけないで、楽しみながら作る」をモットーに、使えなくなったモミの乾燥機のモーターが水揚げポンプとして活躍したり、廃品を利用した作品が沢山あり、とにかくお話を伺っていると楽しい事ばかりでついつい話こんでしまいました。石田記

わが町の文化財・石造物(12)

田中の田神さん

文政六年

奉納鎮座

十月二十八日



短歌

宮崎 優選

枯草にうもれ連の芽ぶきおり霜ど

け道を摘みて登りぬ

原爆に炭化したる亡骸の写真に見入りぬ黙し佇む

寒冷に足の痛みをいたわりつ落葉彩なす道を歩めり

病いたる夫に付き添い医学部に明け行く駅舎に二人佇む

春きたり膝の痛みもやわらぎて八ヶ月ぶり作業靴はく

春畑たがやしたら昨年よりもつかれ感じる休む間多し

福田八重子

一笠二句ずつ六月十三日まで

つなぎ文化センターへ

達後狂句

柳迫いづも

も老いたり吾も老いたり

宮崎優

達生

神無月

万葉

白足袋

達生

万葉

自治公民館全体研修会

生涯学習の要としての研修!!

一年間のまとめとして、また来年度への飛躍になるよう、生涯学習の充実を求めて研修会を実施しました。「地域に期待される知恵袋」と言う題で、熊本市ボランティアセンター運営委員長長岡進吾氏のお話を聞き、ボランティアとは待たれる人、たよりにされる人ということが真諦であることを知りました。そのあと、モデル公



柳迫 大泊モデル公民館長



辻 上下門モデル公民館長

民館長さんの実践報告があり有意義な研修を致しました。「平国小」・米國モンタナ州小学校との交流、熊本市は米國モンタナ州と昭和五十七年に姉妹関係を締結して色々な事業を実施しています。此の度は州都「ヘレナ」にある「熊本プラザ」を通してモンタナ州のジュエルデザイン小学校から、人形を介して交流を平国小学校としたいとの要望があり、三月十五日その受入れ式がありました。「ミス・ジュエルデザイン」と名付けた青い目の人形を熊本プラザ職員のマイク・サリバンさん



が、モンタナ州から持参して平国小学校全児童八十四名の前で贈呈がありました。児童代表の鬼塚幸知君と長濱有紀さんの二人が、サリバンさんから人形を受け取り、お返しに、手作りの和紙人形とトウキビ人形を渡しました。

お互いに人形を大切にしながらモンタナ州に興味をもつて下さいと、サリバンさんのお話がありました。児童達は本当にきてもらった喜びに目が輝いていました。



わたしは、「ねこがみわかる」という本を読みながら、昔の言葉と、今の言葉がちがうわけを知りたいと思いました。なぜかという、昔の言葉と今の言葉は、いっしょでもいいのに、ちがうからです。たとえば、昔は、「おら」と言っていたけれど、今は「ぼく」「わたし」と言います。なぜ、こんなちがうのかふしぎです。この「ねこがみわかる」というお話は、しょうやさん、という人がいて、きつちよむさんをよんで、じまんばかりしていました。わたしは、じまんという言葉を聞いてびびりしてしまいました。わたしは、こう思いました。「じ

読書感想文「ねこがみわかる」を読んで

赤崎小4年 藤原 恵美

まんというものは、いけない。こんな、言葉で、何度も何度も心の中でつぶやきました。しょうやさんは、きつちよむさんに、じまんをしていたので、いざ、何かがあったら、自分がいやになることをしらないからです。こんなことをする人は、自分のことしか考えていない人です。それから、しょうやさんが、きれいなねずみを見せたので、きつちよむさんは、ひとばんかかって、きれいなねずみをほりました。それで、ねこにみわけてもらったところきつちよむさんの方が、見事でした。わたしは、「自分のことしか考えていない人は、さい後には、こうなるんだ」と思いました。みなさんもこの、本を読んでみて下さい。

赤崎小、平国小スクールコンサート実施 赤崎小、平国小では、元大野中教諭の上野先生の息子さん達二人による、スクールコンサートを実施して小学校児童へ「生」の演奏を聞かせました。上野清輝さんは芸太学院一年でバイオリンを、弟の上野仁さんは広島大三年生でチェロを、つな

ぎ文化センター勤務の平尾先生のピアノ伴奏により、楽しくスバラシ演奏を聞くことが出来ました。楽器の説明もあり、バイオリンの弓が馬のシッポで作られ、弦が羊の腸によつて出来ている等また、バイオリンで「ウグイス」「牛」の鳴き声や救急車のピーポという音がきれいにしたのには全員ビックリしていました。